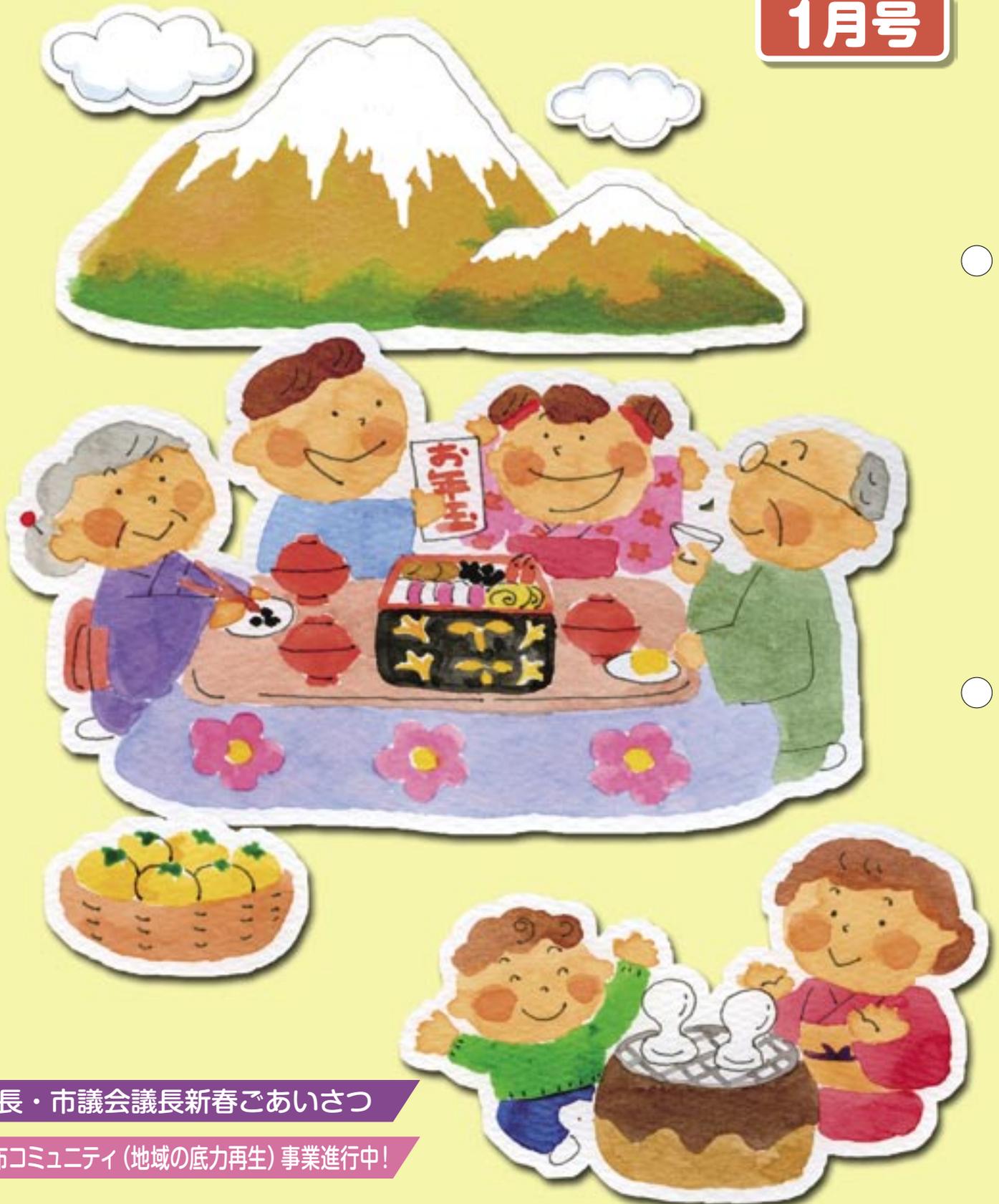


YUFU CITY INFORMATION MAGAZINE

あらかしの森^もの林通信

1月号



● 市長・市議会議長新春ごあいさつ

● 由布コミュニティ(地域の底力再生)事業進行中!



2011 新年のごあいさつ



由布市議会 議長
渕野 けさ子

由布市長
首藤 奉文

新年明けましておめでとうございませう。

皆さまには輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

旧年中は、由布市政に對しまして、市民の皆さまからの深いご理解とご協力、ご支援をいただきましたことを心より厚くお礼申し上げます。

市民の皆さま方をはじめ、由布市に関わるすべての方々のおかげをもちまして、行財政の一層の効率化を図りつつ、各小中学校校舎の耐震化対策や湯布院福祉センターの建設といった施設整備に加え、由布市の未来のあるべき姿を希求するための「都市計画マスタープラン」や「観光基本計画」の策定、地産地消推進の取り組み、また、各種子育て支援事業や中高一貫教育推進支援のためのスクールバス実験運行等々さまざまな事業に取り組むことができました。

新年明けましておめでとうございませう。

皆さまには健やかで希望にみちた、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

旧年中は、市政・市議会に對しまして、皆さまの深いご理解とご協力を賜り心より厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、我が国においては政権が交代したものの景気は未だ浮上せず雇用情勢も悪化するなど依然として厳しい状況が続いております。

由布市におきましても観光客が減少傾向にあるなど厳しい状況下でございますが、農業・商工・観光が連携し地域経済の活性化に向けた「地産地消・特産品ブランド化推進協議会」の設立を受けて、元氣な活気に満ちあふれた市に導いてくれる契機になるものと、今後の取り組みに大いに期待しているところでございます。

また、産業廃棄物処分場建設計画につきましても、市・

今後なお、小規模集落対策や庁舎問題、事務事業評価システムの完全実施を含めた、さらなる行財政改革

といったさまざまな課題が山積みしておりますが、就任当初から掲げております「融和」「協働」の理念を基に、由布市がさらに「発展」いたしますよう、そして市民の皆さまが笑顔で、安心して暮らしていけますよう、全力を注いでまいりますので、どうか変わらぬご指導とご支援をいただきますようお願いいたします。

結びに、本年が平和で明るい年になりますことを願いますとともに、市民の皆さまが健康で、そして笑顔あふれ、心安らかに暮らせる年になりますようお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

市議会・地元住民が丸となって早期に反対運動に取り組んだことにより計画を断念させたという事は、由布市のまちづくりの大きな成果であったと思っております。

さて、昨年の秋に議長に就任し一年が経過しましたが、本年は地方分権時代にふさわしい政策提案・監視機能を十分に果たす議会、そして住民により身近な開かれた議会といった議会改革に取り組むため、議会報告会の継続と議会に對する市民の意識調査等を行ってまいりたいと考えております。

結びに、市民の皆さまが安心して生活できる豊かでやさしいまちづくりを目指し精進していく所存でございますので、今後とも市議会に對しまして市民の皆さまの一層のご指導ご支援をお願い申し上げます。本年が皆さまにとりまして最高の一年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

由布コミュニティ(地域の底力再生)事業

地域のこと(魅力、自慢、課題、提案)みんなで一緒に考えよう!

市では、主体性を発揮した自立的な取り組みを展開する個性ある地域づくりを目指していただくため、平成18年度から「由布コミュニティ(地域の底力再生)事業」を実施しています。

本年度も各地域で「由布コミュニティ(地域の底力再生)事業」が実施されています。

新規実施地区の挾間町の鬼瀬自治区(川野徳昭コミュニティ事業代表)と庄内町の平石自治区(日野正博コミュニティ事業代表:同自治区自治委員)で、第1回、第2回目のワークショップが開催されましたのでご紹介します。

◆第1回ワークショップ

8月27日(金)に平石自治区、8月29日(日)に鬼瀬自治区で行われました。

前半は「地域を見つめてみよう」というタイトルで、①地域の自慢点、魅力、好きな理由 ②地域の問題点、課題、直した方が良い点 ③地域活動や取り組みで気になる点、感じていることの3点について、自分が思ったことや考えをそのままカードに書き出しました。

後半では、前半で書き出した内容について「自慢・魅力」を生かすアイデアや「問題・課題」を解決・改善するアイデア、「こうしたらいいのでは?」というアイデアを出し合いました。



鬼瀬自治区



平石自治区

小学生から高齢者まで多くの地区住民が参加しました。

◆第2回ワークショップ

両自治区ともに9月12日(日)に開催され、実際に地域を歩く「フィールドワーク」を行いました。各地区とも班に分かれ、実際に地区内を歩いて「地域の遺産

や歴史に関するもの、自慢や魅力、生活上の問題点」など、写真やメモを取りながら、地域を点検して行きました。

フィールドワーク終了後

には、各班ごとにまち歩きで撮った写真やメモを見ながらマップづくりを行いました。長年地区に住んでこられた方も初めて見た場所や初めて聞いたことがたくさんあったようです。そして最後は、各班の代表者がそれぞれのプランの発表を行いました。みなさん堂々とした発表ぶりで聞くほうも真剣でした。

両自治区とも、幅広い世代の方々が参加し、たくさん意見やアイデアが飛び交いました。進行もスムーズで、笑顔あふれる雰囲気の中で大いに盛り上がりました。

◎次回は、第3回および第4回目のワークショップと各自治区が作成する「まちづくり計画書」についてご紹介します。



▲高長谷山や鬼瀬駅などを点検。写真は陣屋跡の案内板



平石自治区

▲陰陽石やパワースポットなどを巡って点検

参加募集

由布市協働のまちづくり「市民交流会」 テーマ「私の自慢ばなし」

～輝け団塊世代～

市では、新たな公的サービスの担い手であるNPO・ボランティア団体や市民の方々との協働による新しい「共助社会」を推進しています。協働を進めるには、さまざまな立場の方々が実際に顔を合わせ、お互いの活動や思いを理解することが大切です。

この交流会を通じて、市内のNPO・ボランティア団体等にネットワークを広げるとともに、団塊世代の方々が、地域コミュニティ事業に積極的に参加できるしくみづくりになることを期待して、市と「はさま未来クラブ」が協働し、このたび市民交流会を開催しますので、多くの市民の皆さんのご参加をお待ちしています。



【開催日時】平成23年1月30日(日) 午前10時～午後1時30分

【開催場所】はさま未来館3階文化ホール

【当日の日程】受付 午前9時30分～

- ・ 開会行事 午前10時～午前10時20分
- ・ 事例発表 午前10時20分～午前10時50分
- ・ 休憩 午前10時50分～午前11時00分
- ・ アトラクション 午前11時00分～午前11時40分
- ・ 昼食 午前11時40分～午後1時30分

★私の自慢ばなし ★お楽しみ抽選会

【参加申込について】1000円(昼食代を含む)

※参加費については、当日、受付で徴収させていただきます。

● 申込方法 はさま未来クラブへ電話またはFAXでお申し込みください。

● 申込締切日 平成23年1月26日(水)

【問い合わせ】

NPO「はさま未来クラブ」 ☎097-583-8220 (FAX兼用)

総合政策課(庄内庁舎) ☎097-582-1111 (内線223)

～長年の功績をたたえて～ 秋の叙勲・褒章のご紹介



危険業務従事者叙勲
◆瑞宝単光章◆
警察功勞

後藤 王人さん(72)
= 挾間町・古野 =

感想を話す後藤さん。20歳から大分県警に採用され、最初の赴任地である別府を皮切りに、各警察署を経て、最後は大分南署に勤務。機動隊をはじめ、運転免許試験場で優良運転者の育成に努めるなど、主に交通業務を担当されたそうです。最後に「やりがいと正義感あふれる警察官を誇りに思います。」と話してくれました。

◆瑞宝双光章◆ 警察功勞 赤木康夫さん(71) = 挾間町・古野 =
防衛功勞 大隈康利さん(61) = 湯布院町・中川 =
※氏名および住所のみご紹介いたします。

受賞された皆さん、誠におめでとーございませう。

由布市 「生涯学習・社会教育振興大会」を 開催します

今年度のテーマは「学びの輪を創ろう～知の循環社会の実現～」です。
どなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。

●日時 2月20日(日) 午前9時30分～正午

●場所 湯布院公民館ホール

●内容 事例発表(学習成果活用事例)

・「おおいた学びの輪」推進事業の紹介

・基調講演

講師：国立阿蘇青少年交流の家研修指導員 薄井良文氏
テーマ：楽しさを伝えよう～遊びのすすめ～(仮)



▲写真は昨年度大会の様子



おしえて! 国民年金

新成人の皆さんおめでとうございます!
20歳から国民年金

日本に住む20歳から60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、保険料を納めることになっています。

国民年金は、老後の生活保障だけでなく、万が一、病気やケガで障がいが残った時や、一家の働き手が亡くなった時など、あなたやあなたの家族を守ってくれます。

ただし、加入の届け出や保険料の納め忘れがあると年金が受けられないこともあり、また、「あの時に…」と後悔する前に国民年金に加入しましょう。

加入の手続きは、市役所の国民年金係または年金事務所へお尋ねください。(20歳前に就職して、厚生年金等に加入中の方は加入手続きは不要です。)

なお、学生の方や収入が少なく保険料の納付が困難な方の場合は、「**学生納付特例**」や「**若年者納付猶予**」など保険料の支払いを猶予する制度がありますので、市役所で国民年金加入手続きと併せて申請してください。

【問い合わせ】

保険課国保年金係

☎0977-84-3111

(内線337)

大分年金事務所

☎0977-552-1211

米海兵隊の

実弾射撃移転訓練の

お知らせ

沖縄に駐留している米海兵隊の実弾射撃移転訓練が日出生台演習場で行われる予定です。

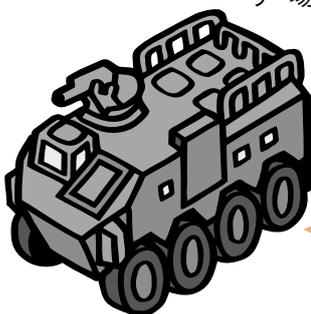
今回で8回目となる実弾射撃訓練。市では市民の不安解消や安心安全確保のため、湯布院庁舎内に対策本部を設置し、演習場周辺地域の巡回実施や訓練情報を、各庁舎に設置する掲示板などでお知らせしていきます。

■滞在期間 1月中旬より2月中旬

■移転訓練に関する問い合わせ

湯布院振興局地域振興課 防衛施設対策室

☎0977-84-3111 (内線214)



大分南警察署からのお願い

警察では、訓練期間中、地域住民の皆さんの安全と平穏を確保するため、パトロール活動を強化するとともに、関係機関との連絡を密にして、安全対策に万全を期することとしています。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

■問い合わせ

湯布院幹部交番

☎0977-84-2131



第2次

市有財産(土地・建物)売却のご案内

由布市では、次の市有財産を一般競争入札により売却します。

物件番号	種類	所在地	地目・構造等	地積 (㎡)
1	土地 建物	由布市湯布院町川南字立道428番1 同 所 (旧警察官宿舎)	宅 地 木造瓦葺平屋建	181.77 59.32
2	土地 建物	由布市庄内町庄内原字上東家316番7 同 所 (旧庄内職業訓練所校舎・職員室)	宅 地 木造スレート葺平屋建	515.21 180.00
3	土地	由布市庄内町中文字板屋1714番10 同 所 同 所 1714番45 1714番46	畑(梨園) 畑(梨園) 畑(梨園)	3067.00 4117.00 3986.00

●入札日時

平成23年2月24日(木)
 (物件1) 午後2時00分
 (物件2) 午後2時30分
 (物件3) 午後3時00分

●入札場所

市役所庄内庁舎3階
 大会議室(入札室)

●受付期間

1月11日(火)～2月22日(火)
 ※入札参加者がいないなど落札しない場合は、入札日の翌日から申し込み先着順により売却します。

●参加方法

事前に契約管理課まで直接お申し込みください。
 ※各物件および入札に関する詳細を、1月11日(火)から市公式ホームページに掲載します。また、同日から契約管理課で申請書およびパンフレットを配布します。なお、市税の完納など入札参加資格要件が満たされている必要があります。

由布市ホームページ <http://city.yufu.oita.jp/>

問い合わせ ● 契約管理課 財産管理係(庄内庁舎) ☎097-582-1111 (内線241)

入札参加資格審査申請のお知らせ

●物品(委託)などの入札参加資格審査申請は、**3月15日までに**

平成23年度に、由布市が発注する各種委託業務、物品の買入れ、製造の請負(工事を除く)、その他の契約に係る競争入札(見積もり)に参加を希望される方は、申請書の受け付けを次のとおり行います。なお、平成22年に「競争入札(見積)参加資格審査申請書」を提出している場合、今回の申請は必要ありません。



●建設工事などの入札参加資格審査申請は、**3月1日までに**

平成23年度に、由布市が発注する建設工事、測量・建設コンサルタント業務の「競争入札参加資格審査申請書」の受け付けを次のとおり行います。なお、平成21年に「競争入札参加資格審査申請書」を提出している大分県外に本店を有する建設業者の方は、今回の提出は必要ありません。

◆受付期間

2月1日(火)～3月1日(火)
 午前8時30分～午後5時
 (土日、祝日を除く)

◆受付場所

契約管理課
 (庄内庁舎2階)

◆提出方法

持参または郵送
 (3月1日必着)

※なお、詳細は由布市公式ホームページにも掲載しています。

<http://city.yufu.oita.jp/>

問い合わせ ◆ 契約管理課 ☎097-582-1111 (内線244)



保育所入所の申込受付中です!



平成23年4月から保育所への入所を希望される方は、平成23年2月1日(火)までに、申込受付をお願いします。

●対象児童

家庭内において保育ができない状況にある家庭の児童

●受付期間

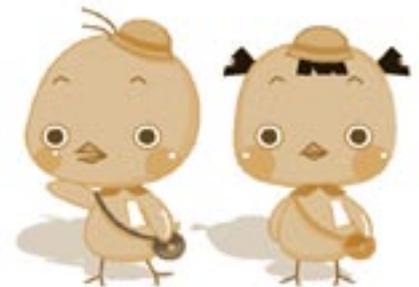
平成23年1月11日(火)～平成23年2月1日(火) ※土日、祝日を除く。



期限を厳守してください

由布市内の保育所に継続入所の方は、用紙を保育所経由で配布します。それ以外の方は、由布市役所まで直接受け取りに来てください。なお、提出は原則として、次の提出先に直接ご提出ください。

※先月の市報で、要件や提出に必要な書類等をお知らせしていますので、ご確認ください。不明な点がある方は、子育て支援課まで連絡をお願いします。



●提出先・問い合わせ

子育て支援課 (湯布院庁舎)

☎0977-84-3111

地域振興課 福祉対策係 (庄内庁舎)

☎097-582-1111

地域振興課 福祉対策係 (挾間庁舎)

☎097-583-1111

ヒブワクチン
小児肺炎球菌ワクチン
子宮頸がんワクチン

**予防接種の助成が
はじまります**

由布市ではヒブ・小児肺炎球菌・子宮頸がんワクチン予防接種の助成を態勢整備が整い次第実施します。対象者や実施時期、指定医療機関などの詳細は、順次、回覧や市報等でお知らせしていきます。

●問い合わせ 健康増進課(湯布院庁舎)
☎0977-84-3111 (内線3882)



△ヒブワクチン▽

ヒブワクチンはb型インフルエンザ菌による髄膜炎、敗血症、肺炎、喉頭蓋炎などを予防するワクチンです。患者報告は0歳後半に多くそのピークは生後9カ月で、5歳以上は極めてまれです。由布市では平成22年4月より一部助成を行っています。

△子宮頸がんワクチン▽

子宮頸がんは、若い女性で発症率の高い女性特有のがんです。日本では年間15,000人の女性が子宮頸がんにかかり、約3,500人が死亡しているといわれ、その中でも20〜30歳代で急増しています。

△小児肺炎球菌ワクチン▽

肺炎球菌は、多くの子どもの鼻やのどにいる身近な菌です。子どもの体力や抵抗力が落ちた時などに、細菌性髄膜炎、菌血症、細菌性肺炎、中耳炎等いろいろな病気を引き起こします。小児肺炎球菌ワクチンはこれらを予防するためのワクチンです。

※ヒブ・小児肺炎球菌・子宮頸がんワクチン予防接種は任意接種(保護者の判断で接種するかどうかが決めるもの)です。

主な原因は発がん性ヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。発がん性HPVは性交渉によって感染しますが、女性の80%が一生のうち一度は感染するといわれています。子宮頸がんワクチンは、発がん性HPVの感染による子宮頸がんを予防するワクチンです。ただし、すべての発がん性HPVの感染を防ぐものではありませんので、20歳を過ぎたら、子宮頸がん検診を受けることも大切です。

税の申告はお早めに

所得税・消費税(個人事業者)・贈与税

所得税・消費税(個人事業者)・贈与税の申告書の記載相談と受付は「確定申告センター」で行います。

◆所得税・消費税(個人事業者)・贈与税の申告相談と受付

期間 **2月16日(水)～3月15日(火)**

※土・日曜日は除く。ただし2月20日(日)と2月27日(日)については、通常どおり開設します。

時間 **午前9時～午後4時**

場所 **確定申告センター(大分商工会議所ビル6階)**

◆税理士会大支部による確定申告無料相談会

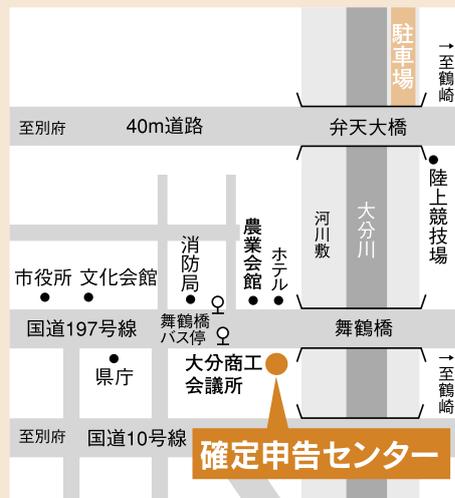
期間 **2月8日(火)～2月15日(火)**

時間 **午前9時～午前11時、午後1時～午後3時**

場所 **大分商工会議所ビル6階**

※大分税務署内には確定申告会場は開設しておりませんので、「確定申告センター」をご利用ください。

※確定申告センターに関するお問い合わせは、「大分商工会議所」ではなく、大分税務署(☎097-532-4171)をお願いします。



▲確定申告センターへお越しの際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
※弁天大橋東側に駐車場を用意していますが距離が1.5kmあります。

●自宅で申告書を作成できます



国税庁ホームページの確定申告書等作成コーナーでは、画面案内に従って金額等を入力することにより、確定申告書等を作成することができます。税務署への提出は、①印刷して提出、または②電子申告(e-Tax)でデータを送信のいずれかにより申告できます。

詳細は、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)やe-Taxホームページ(<http://www.e-tax.nta.go.jp>)をご覧ください。

●申告書を郵送する場合

大分税務署(〒870-8765 大分中央郵便局私書箱16号)

※申告書などの控えに受付印が必要な方は、切手を貼付した返信用封筒を必ず同封してください。

市県民税の申告・確定申告相談日

申告相談内容	申告会場	申告日(期間)	受付時間
年金収入のみの方(国民年金・厚生年金・共済年金等)	庄内庁舎 3階大会議室	2月10日(木)	午前の部 午前9時～11時 午後の部 午後1時～4時
	はさま未来館 2階大研修室	2月14日(月)	
	湯布院コミュニティセンター	2月15日(火)	
市県民税申告(確定申告も受け付けます。)	はさま未来館 2階大研修室	2月16日(水)～2月25日(金)	
	挾間庁舎 4階大会議室	2月28日(月)～3月15日(火)	
	庄内庁舎 3階大会議室	2月16日(水)～3月15日(火)	
税理士による無料申告相談(南九州税理士会より税理士が派遣されます。)	湯布院コミュニティセンター	2月16日(水)～3月15日(火)	
	はさま未来館 2階大研修室	2月21日(月)～2月25日(金)	
	庄内庁舎 3階大会議室	2月23日(水)～2月25日(金)	
	湯布院コミュニティセンター	2月23日(水)～2月25日(金)	

※土曜日、日曜日の開設はしませんが、**2月20日(日)**に限り開設します。
※挾間申告会場は、2月28日(月)より挾間庁舎4階大会議室になりますのでご注意ください。

問い合わせ●税務課市民税係 ☎097-582-1111(内線146・147)

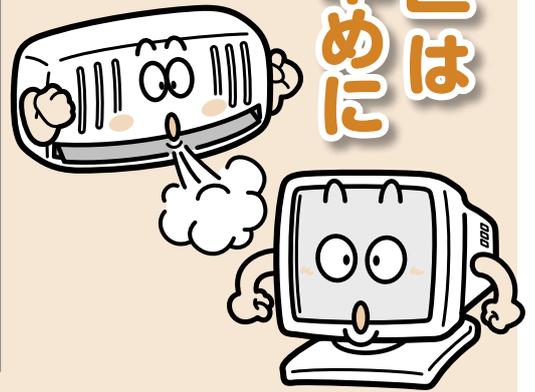


**確定申告は
お早めに**

「償却資産の申告」は

お早めに

会社や個人で事業を行っている方が事業のために用いることができる構築物、機械、器具、備品などの有形固定資産を「償却資産」といい、固定資産税の課税対象となっています。



●償却資産の具体例

資産の種類	主な償却資産の例示
構築物	舗装路面、広告塔、門、塀など
機械および装置	各種製造設備等の機械および装置など
船舶・航空機	船・飛行機・ヘリコプターなど
車両および運搬具	大型特殊自動車、構内運搬車など ※自動車税、軽自動車税の対象となるものは除く。
工具、器具および備品	事務用機器（複写機、パソコンなど）、エアコン、陳列ケース、医療用機器、自動販売機など

平成23年1月1日現在の「償却資産」の所有状況を2月1日(火)までに、平成23年度申告書として税務課へ提出をお願いします。

●問い合わせ
税務課資産税係 ☎097-582-1111 (内線139・141)

「税についての作文」表彰式が行われました



租税教育推進活動の一環として、毎年国税庁および全国納税貯蓄組合連合会共催のもと「税についての作文」を中学生から募集しています。今年度は、庄内中学校3年生の甲斐美樹さんが由布市長賞を受賞しました。甲斐さんの作品をご紹介します。おめでとございます。

税金について考えたこと思ったこと

私は、税金なんていらな思っていました。でも税金のことを調べていくとあることを思いました。
なぜ税金を納めるのか、それは私たちの今と未来を豊かにするためだと思います。あと日本という国をつくっていくためだと思います。
私たちの今と未来を豊かにするためというのは、例をあげるとまず教科書です。ほとんどの教科書に「この教科書は国民の税金で無償で支給されています。」と書いてあります。つまり今、私たちが勉強ができてるのは税金のおかげです。勉強をしなかつたら将来何もできなくなると思っています。だから税金を納めなければ勉強がしにくい環境になるのかなと思いました。
日本という国をつくりあげていくための税金とはどんなものか。私は税金でいるいるな物がつくられていることを知りました。学校、病院、交番、橋、これらは全て税金でできているそうです。税金がなければ日本は住みにくい国になっていたのではないかと思います。生活にかかせないもの、生活の一部と考えた方が良いと思います。税金にはたくさん種類があります。約五十種類もあるそうです。驚きました。普通にものを買うときも税金はあると知りました。消費税といわれるものです。私たちが身近にふれている税金ではないかと思いました。家を建てたりするときも税金はかけられているそうです。本場にいろいろいる税金があるのだなあと思いました。
なぜこんなに多くの種類の税金があるのか。なぜ細かいのか。私は気になりました。私たちが税金を納めるのは、だれもが健康で明るく暮らせるような社会をつくりたいからだと思います。警察や消防など、どうしてもなければならぬ仕事はたくさんあります。これは、一人の力ではどうすることもできません。だからみんなで力を合わせて、いろんな税金を納めれば、いろんなことが可能になるのだそうです。私はこれを知って日本という国は、日本国民一人ひとりが力を合わせてつくっているのだなあと思いました。
今、税金を納めていない人が多くなっていると聞きました。これでは、日本に住みにくい国になるのではないかと不安です。私たちの未来をつくるため、今の日本を未来につなげるため、税金というものを改めて考えなおしてほしいと思いました。みんな一人ひとりが税金を納め、もっと日本を豊かな国にしていきたいと私は思っています。

社会保険料控除証明書

送付のお知らせ

確定申告や市県民税の申告に必要な社会保険料控除証明書(平成22年中に納付された国民健康保険税額・後期高齢者医療保険料額・介護保険料額)は、1月中旬に郵送を予定しています。

ただし、特別徴収対象者の方で、年金からの支払いをされた保険税・保険料については、各年金保険者(日本年金機構等)から送付される「公的年金等の源泉徴収票」に証明額が記載されています。

◆問い合わせ

保険課国保・後期高齢者医療係

☎0977-84-3111 (内線333・334)

健康増進課介護保険係

☎0977-84-3111 (内線352・353)



高額医療・高額介護合算療養費

のお知らせを送付します

●はじめに
高額医療・高額介護合算療養費とは、毎年8月から翌年7月までの1

年間に支払った医療保険と介護保険の自己負担額の合計額が一定の限度額を超えた場合、その超えた額について高額介護合算療養費として支給される制度です。

●申請方法
基準日(7月31日)に加入している医療保険が、大分県後期高齢者医療制度の被保険者で、該当する方に

は、平成23年2月中に支給申請書を郵送します。

支給申請書に必要事項を記入し、由布市保険課または各庁舎地域振興課の保険窓口まで印かん口座番号がわかるもの、介護保険証と後期高齢者医療保険証を持って申請手続きをお願いします。

お問い合わせ
県後期高齢者医療広域連合
☎097-534-1771
保険課後期高齢者医療係
☎0977-84-3111

確定・市県民税申告に伴う

「障害者控除」対象者の認定について

障害者手帳をお持ちでない65歳以上の方でも、市が定める障害の基準に該当する場合、所得・市県民税申告の際に「障害者控除」を受けることができます。障害者控除を受けようとする場合は、市が発行する「障害者控除対象者認定書」の申請が必要となります。

◆担当窓口

福祉対策課(湯布院庁舎)、地域振興課福祉係(挾間・庄内庁舎)

※申請時には、必ず印かん(申請および代理人)をお持ちください。なお、申請時に障害者控除を受けようとする方の状態について聴き取りを行う場合があります。

◆問い合わせ

福祉対策課障害福祉係 ☎0977-84-3111 (内線317)

感染性胃腸炎に注意しましゅり

【感染性胃腸炎とは】

冬期によく発生し、感染力が強く少量のウイルスでも感染し、集団発生を引き起こすことがあります。さまざまなウイルスがその原因となります。

【症状は】

感染から1日〜3日の潜伏期間（症状が出ない期間）を過ぎた後、症状が出はじめます。主な症状は吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、発熱です。

【感染経路は】

ウイルス等に汚染された飲食物（冬によく食べる貝類等）を摂取したり、患者の嘔吐物や便に触れた手によって口に運ばれることで感染することがあります。

【予防方法は】

下痢等の症状がなくなってもウイルスの排泄が続くことがあるため、症状がなくなった後もしばらくの間は感染予防に気をつける必要

があります。

①こまめに手を洗いましゅり

嘔吐物や便の処理をした後、排便後、食事の前は石けんと流水で十分に手を洗いましゅり。嘔吐物や便の処理をする際には、使い捨て手袋を使用いましゅり。使い捨て手袋使用後も手洗いは必要です。

②患者の糞便や吐物の処理に注意しましゅり

床等に飛び散った吐物や糞便を片付けるときには、マスクと手袋を着用し、ペーパータオル等で飛び散らないように静かに拭き取ります。拭き取った後は、市販のハイター（次亜塩素酸ナトリウム）約40ccに水を加えて2リットルにしたもので浸すように床を拭き取ります。おむつや使用したペーパータオル等は速やかにビニール袋に密閉して廃棄します。処理中・処理後の部屋の換気と手洗い、うがいを忘れず。

③手指の触れる場所（トイレ、ドアノブ、手すり等）を清潔に保ちましゅり

マスクと手袋を着用し、市販のハイター（次亜塩素酸ナトリウム）約8ccに水を加えて2リットルにしたものを浸したペーパータオル等で拭き取り後、水拭きします。金属は腐食するので、消毒後水拭きをします。

④下痢をしている人は、一番最後に入浴するようしましゅり

入浴後は、浴槽、洗い場等を清潔に清掃しましゅり。タオルやバスタオルの共用はやめましゅり

⑤まな板、包丁、食器、ふきん、タオル等は熱湯（85℃以上）で1分以上加熱する等、十分に消毒しましゅり

⑥食材はよく洗い、中心部を85℃以上で1分以上加熱しましゅり

●問い合わせ

健康増進課（湯布院庁舎）
☎0977-184-3111
県中部保健所由布保健部
☎097-582-0660

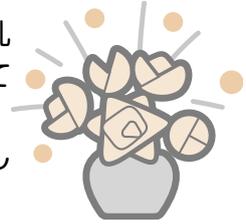
平成22年度 女性特有のがん検診

無料クーポン券での検診はお済みですか？

昨年7月、対象者に送付した「子宮頸がん検診無料クーポン券」、または「乳がん検診無料クーポン券」の有効期限(平成23年3月31日まで)が間近となっています。

未使用の方は県内指定検診機関で受診できます。(クーポン券送付時に同封したチラシを参照)

希望検診機関に必ず連絡し、クーポン券の利用が可能か確認後に受診してください。



クーポン券を配布した方

＊子宮がん (検査内容：子宮頸部の細胞診)

生年月日
H1年4月2日～H2年4月1日
S59年4月2日～S60年4月1日
S54年4月2日～S55年4月1日
S49年4月2日～S50年4月1日
S44年4月2日～S45年4月1日

＊乳がん (検査内容：マンモグラフィ)

生年月日
S44年4月2日～S45年4月1日
S39年4月2日～S40年4月1日
S34年4月2日～S35年4月1日
S29年4月2日～S30年4月1日
S24年4月2日～S25年4月1日

問い合わせ◆健康増進課保健予防係 ☎0977-84-3111(内線365)

住宅用火災警報器設置補助のお知らせ

市では、火災から高齢者を守る火災予防対策として、住宅用火災警報器を購入した高齢者世帯に対して補助金を交付しています。その申請期限が、平成23年3月31日までとなっていますので、お知らせします。

補助金対象者で未申請または今後購入予定の方は、期限内に申請書等の提出をお願いします。

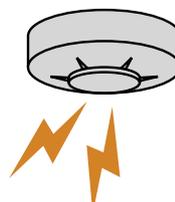
《対象者》市内に在住する65歳以上(年齢は平成21年4月1日現在)の単身あるいは高齢者のみの世帯で、本人もしくは家族が所有する住宅(平成18年6月1日以降に新築されたものを除く。)に居住している方。

《補助金の額等》火災警報器の購入および取付に要した費用に対し、6,000円を上限とし、1世帯あたり1回に限り交付。

補助金の交付を希望する方は、各庁舎福祉対策係に備え付けの「由布市住宅用火災警報器設置事業補助金交付申請書」および「同請求書」に必要事項を記入のうえ、領収書を添付してご提出ください。

問い合わせ◆福祉対策課福祉係

☎0977-84-3111 (内線314・315)



あなたの勇気が助ける命！

普通救命講習受講者の募集

由布市消防本部では、「一家に一人の救急隊員を」を合言葉に普通救命講習を行っています。今回は、由布市民の方でしたら誰でも受講できますので、個人および団体、再講習希望の方もぜひご参加ください。

●日時 2月19日(土)午前9時15分～午後0時15分

●場所 由布市社会福祉協議会庄内事務所

由布市庄内町庄内原365-1(ほのぼの温泉の隣)

●内容 心肺蘇生法とAEDの使い方

●申込方法 由布市消防署、湯布院、庄内の各出張所に受講申請書でお申し込みください。

●申込期間 1月27日(木)～2月10日(木)

※講習は無料ですが、3時間を要します。終了後、修了証を交付します。

問い合わせ 由布市消防署 ☎0977-583-1500





教えて! 甲斐指導員



冬場の農作業は少ないと思われがちですが、作物は生育しています。代表的な農作業を紹介します。

◆お問い合わせ 農政課(挾間庁舎)
097-583-1111 (内線1329)

球根類 (チューリップ、スイセン、アイリス等)
球根類は、乾燥すると花つきが悪くなるため、表面が乾いたら水やりを行います。元肥を施用し、追肥は必要ありません。秋植えの球根類は、開花のために冬の寒さに1〜2カ月程度あてることが必要です。

キウイ
キウイの剪定は、12月下旬から遅くとも2月中旬までと、6月下旬から7月上旬の間に行います。もし、2月下旬以降に剪定を行うと、樹液が切り口からあふれ出て、樹体の勢力を弱めたり、発芽が不ぞろいになったりする原因にもなります。

アスパラガス
冬期地上部が黄化し、茎が枯れたら上部をすべて刈り取り、ほ場外へ持ち出し焼却等行い処分します。また、病原菌の越冬を減らすため、切り取ったあとの株元や畝をガスバーナー等で焼くと良いでしょう。

ホウレンソウ
耐寒性があり、トウが立ちにくい品種は1月から播けます。種子を一晩水に浸して翌朝水を切り、新聞紙の上などに広げて乾燥させてから種をまきます。酸性には極めて弱いので、石灰質肥料を施しておきます。

ハクサイ
球が完成すると耐寒力が弱まり、霜が強くなると球が傷むので、収穫期に達した株は外葉を寄せて先をワラや紐でしぼるなどの対策を行います。頭を押さえて固くしたものを順に収穫しましょう。

タマネギ
1回目の追肥は植え付けの半月後、2回目は1月中旬、3回目は2月下旬を目安に行います。追肥は、条間に1坪当たり化成肥料50グラムを目安に施します。肥料は水に溶けて効くものですが、冬場に極端に雨が少ない場合は、冬の間でも通路やうね間にかん水するなどの作業が必要です。

健康カレンダー

挾間 1月26日(水) 4〜5ヵ月児健診
(13:30〜 挾間健康センター)

2月10日(木) 3歳児健診
(13:30〜 挾間健康センター)

ちびっこ広場
(9:30〜11:30 挾間健康センター)
1月14日・21日・28日
2月 4日・18日

庄内 1月14日(金) 幼児健診
(13:15〜 庄内保健センター)

1月28日(金) 乳児健診
(13:15〜 庄内保健センター)

湯布院 1月25日(火) 4〜5ヵ月児健診
(13:00〜 コミュニティセンター)

2月 3日(木) 1歳6ヵ月児健診
(13:00〜 ゆふいん子育て支援センター)

2月17日(木) 10〜11ヵ月児健診
(13:00〜 ゆふいん子育て支援センター)

休日在宅当番医

●内科・外科医

1/16 岩男病院(湯布院)
☎0977-84-3101

1/23 ごとう医院(挾間)
☎097-540-7800

1/30 秋吉医院(湯布院)
☎0977-86-2241

2/ 6 日野病院(湯布院)
☎0977-84-2181

2/11 川崎内科(挾間)
☎097-583-5211

2/13 宮崎医院(庄内)
☎097-582-0345

2/20 ひろたクリニック(挾間)
☎097-583-5777

●歯科医

2/13 酒井歯科(湯布院)
☎0977-28-2108

商工会からお知らせ

平成22年分 確定申告決算説明会のご案内

平成22年分の所得税・消費税の確定申告決算説明会を下記の日程で開催します。確定申告にあたっての留意点や改正事項など、大分税務署個人税部門の担当者が分かりやすく開設しますので、ぜひご参加ください。

挾間・庄内・湯布院の各商工会別の開催日程は次のとおりです。

挾間町商工会	2月 2日(水) 午後2時～午後4時 挾間町商工会館 2階
庄内町商工会	1月27日(木) 午前10時～正午 庄内町商工会館 2階
湯布院町商工会	1月28日(金) 午前10時～正午 湯布院コミュニティセンター大ホール

1月の無料年金相談会のお知らせ

1月21日(金) 午前10時～午後3時
挾間町商工会館

問い合わせ 挾間町商工会 ☎097-583-0235
庄内町商工会 ☎097-582-0094
湯布院町商工会 ☎0977-84-2445



モバイルサイトを開設!

HOYOのモバイルサイトがオープンしました。外出先からも、HOYOチームの最新情報を確認できます。選手や日程など、いつでもどこでもチェックすることができますので、ぜひご覧ください。

▶モバイルサイト

<http://hoyoatleticoelan.com/i2.php>



また、チームのホームページもぜひご覧ください。<http://hoyoatleticoelan.com/>

HOYO 検索 できます。

大分エコライフプラザ情報

●再生家具・自転車の抽選会

～再生した家具・自転車を無料で譲ります～
申込期限●平成23年2月6日(日) 正午まで
大分エコライフプラザにて随時受付をしています。当選時の持ち帰りは各自で行ってください。

抽選日時●平成23年2月6日(日) 12:30～
※フリーマーケットは平成22年12月～平成23年2月までお休みします。

問い合わせ●大分エコライフプラザ
☎097-588-1410

今月の税料

- 国民健康保険税(普通) 8期分
- 介護保険料(普通) 8期分
- 後期高齢者医療保険料(普通) 7期分
- 入湯税 1月期分(12月分)

納期限 平成23年1月31日(月)



中学校行事に伴い、スクールバス復路便の時間を変更して運行するため、次の便は運休および変更となります。ご利用の際はお間違えのないようご利用ください。

* 運休と変更のお知らせ *

運 休 便		
運休日	コース名	運休内容
1/19 (水)	シャトルバス	由布院駅前バスセンター 13:45 発、 大学病院 13:55 発、 庄内庁舎 14:25 発の各便
	下 詰 線	大学病院 12:10 発の便

変 更 便				
変更日	1/19(水)			
変更内容	スクールバス各コースの帰り第1便の発車時刻が下記のとおり変更になります。			
コース名	始発バス停	発車時刻		
		変更前		変更後
		水曜日以外	水曜日	
湯平コース	由布院駅前バスセンター	16:37	15:37	⇒ 12:52
塚原コース	湯布院中学校	16:40	15:15	⇒ 13:00
阿蘇野コース	小野屋駅前	16:26	15:26	⇒ 13:01
大津留コース	庄内庁舎	16:32	15:32	⇒ 13:07
朴木コース	挾間中学校	17:00	15:50	⇒ 13:00

問い合わせ (コミュニティバス)
総務部 総合政策課 ☎097-582-1111(内線226)
(スクールバス)
教育委員会 教育総務課 ☎0977-84-3111(内線235)
(由布高スクールバス)
教育委員会 中高一貫教育推進課 ☎0977-84-3111(内線227)

市長です

No. 60

文・首藤奉文

みなさんこんにちは市長です。
明けましておめでとうございます。

皆さんにはご家族おそろいで輝かしい
新年をお迎えになられたことと心からお
慶びを申し上げます。大晦日にこの一年
を振り返り、よく頑張れたことを先祖や
家族みんなに感謝します。そして一年の総締めとばかりに、家族そろつ
てお酒をいただきます。(この日ばかりは止める人もなく特別におい
しく感じられますが)。そうして一夜明けると元旦です。昨日と変わ
らない同じ景色なのに、すべてが新しく生まれ変わったようなすがすが
しく新鮮な気持ちになります。心のあり方で同じものがこんなにも
美しく見える。このときばかりはいつもそう思います。皆さんご存じ
の書家であり、詩人の相田みつをさんの詩と文をご紹介します。

あなたの ところが きれいだから
なんでもきれいに 見えるんだなあ

「生きとし生けるもの、存在するもの、みんな美しい。こちらに美
しいと感じとれる心があれば、みんな美しい。可愛い子どもも、素晴
らしい子どもだと、こちらに感じとれる心があれば、子どもはみんな、
そのように育っていく」と述べています。
私も分かっているつもりなのですが、今年はずっともっと、いろい
ろなことに美しい心で接していけるようになりたいと思います。
今年も頑張ります。「こんにちは市長です」ともどもよろしくお願
いいたします。



▲人権の花終了式の様子。
阿南小の子どもたちの瞳はみんな輝いていました。

キ★ラ★リ★編★集

新年明けましておめでとうございます。今年卯年。今
月の表紙にも、ウサギの写真を掲載しています。以前、我
が家で飼育していたウサギ(Pちゃん)は、私が仰向きに横
になるとすぐに上に乗ってきて、お腹のあたりでスヤスヤ
と寝ていました。ウサギの飼育は比較的簡単と言われます
が、体温調節が苦手ですので、もし飼育されている方は
気をつけてください☆さて、2011年もスタートしました。
OBSラジオで由布市の情報番組も始まります。市報やホー
ムページをはじめ、これからも由布市の元気な話題をたく
さん情報発信していきたいと思えます。今年もよろしくお
願いします。(ふ)

『ふるさとアルバム』市報ゆふ

市報ゆふは前半と後半の2部構成。前半の
「あらかしの森林通信」は市からのお知らせ
が中心で、後半の「YUFUcity情報広場」は
市内のイベントや話題などを中心に掲載し
ています。これからも皆さんに愛される「身
近な情報誌」を目指します。



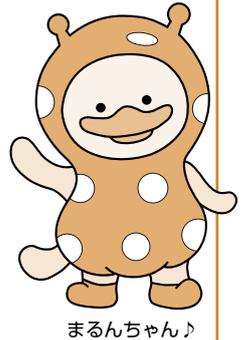
発行元

由布市役所総務部総務課
〒879-5498 由布市庄内町柿原302番地
TEL.097-582-1111 FAX.097-582-3971
http://www.city.yufu.oita.jp/
印刷：株式会社インタープリント

★1月1日現在の『人の動き』は2月号でお知らせします。

OBSラジオで 由布市の番組がスタート!

1月からOBS大分
放送で由布市の情報
発信番組が始まりま
す。番組名はずばり
「ゆふばん!」。由布
市のイベントや行政
情報をはじめ、オス
スメグルメや観光ス
ポットなどをご紹介
していきます。



まるんちゃん♪

ぜひ、週末土曜日のお昼は、OBS
ラジオをお聴きください。由布市の
魅力満載でお送りします。お楽しみ
に♪

■放送日時

毎週土曜日 午後1時～午後1時55分
※初回は1月8日(土)です。

◎取り上げてほしい話題等がありまし
たら、総務課秘書広報係(☎097-5
82-1111)までご連絡ください。

ゆふ



UFU

City情報広場

2011
1
JANUARY
Vol.64

みんな大好き! 卵

飼育当番表

平成九年三月
贈 兎小屋
受 是 天 地
五 吉 治 林



まちのスポットライト
ハッピーバースデー / 由布高News
まちかどズームアップ
DEAR 図書館だより
由布市文化財探訪
公民館からの学習情報
みんなのひろば / 読者の声

今年の主役ウサギと挟間小学校の子どもたち

まちの スポットライト

番外編

このコーナーは「元気な人とまち」を応援するためにシリーズで掲載しています。

観光振興の方向性を探って 由布市観光フォーラムを開催

由布市観光フォーラムが11月29日、湯布院健康温泉館で催されました。フォーラムでは、由布市基本計画策定委員会委員長の下村彰男氏(東京大学大学院農学生命科学研究科教授)が「由布市の観光計画策定にあたって」と題して基調講演。続いて、「由布市の観光を考える」をテーマに、パネルディスカッションが行われ、同計画策定委員会副委員長の西山徳明氏(北海道大学観光学高等研究センター教授)をアドバイザーとして、地域観光協会をはじめ商工会や農業の関係者がパネリストとなり、意見交換しました。当日は、約70人の参加者が熱心に話に聞き入っていました。

今月のまちのスポットライトは番外編として観光フォーラムについてご紹介します。



▲基調講演する下村教授

■基調講演要旨

観光も時代とともに変化しており、人々の行動パターンは、周遊型から滞在・滞留方へと変わり、異なった日常を求めようになった。こうした世の中では、個性的な生活文化と結びついた断面が観光資源となっており、その情報提供の仕方、観光資源の資源性も変わってくる。観光まちづくりとは、単なる観光産業の振興ではなく、個性的で豊かな生活文化の創造していくことであり、そうした流れを踏まえた上で、「協働型」「創造型」のまちづくり、「協働型」「横断型」のまちづくりをしなければならない。

域外者との協働を通して、また、農業、商業の人の連携、官と民が連携して、観光を絡めながら、新しいまちづくりをしようというのが観光基本計画である。

■パネルディスカッション



▲パネルディスカッションの様子

西山徳明氏(北海道大学教授)

二度とつくり出せない「由布院ブランド」を、いかに賢く使う(ワイズユース)のか、発想を転換していければと思う。由布院には、由布院を訪れた多くの人々が、自分たちの観光地の価値をつくる根幹を譲らない点に惚れ込んでいくプロセスが存在していた。原点に戻って、地域のあり方、戦略、骨太な方針をはっきりと打ち出していくことが必要ではないか。

桑野和泉氏(由布院温泉観光協会会長)

由布市民として、まず自分のまちを知ることが大切。観光とは、人を案内するだけではなく、暮らしに深みが出ていくことだと考えている。現状抱えている課題の中には、由布市民全員で取り組まないと解決できないこともある。協働と創造を通して、観光にさまざまな可能性があることにかけていきたい。

藤澤桂子氏(湯布院塚原高原観光協会会長)

野焼きの事故を通して、当たり前のもので見ている地域の景観が、地元の人々の長い畜産の歴史があることで、保たれていることがわかった。私たちが観光を進める上で問題があったのではないかと気付かされた。農業、畜産、観光が連携して行う事業を立ち上げたが、とにかく一つずつでも事業を現実にしていくことが、ひいては、由布市観光の振興に繋がっていくと考えている。

金子裕次氏(湯平温泉観光協会会長)

湯平の課題としては、飲泉の問題や過疎問題がある。人口は最盛期の半分以下、高齢者も増えている。こうした課題を解決するためには、域内の交流がもっと必要になるだろう。特に、農業においては、物流サイドの規定など問題などはあるが、それを乗り越え、域内の物流、人の交流が促進されると良い。

角田豊美氏(庄内町商工会長)

全国的に有名な由布院がある中で、庄内には庄内にできること、庄内独自のやり方をとことん考えていきたい。また、由布院のブランド利用させていただきながら、後方支援として、農業、食材の応援をするとともに、男池、黒岳を観光コースとして使っていただきながら、観光に取り組んでいきたい。

田中廣幸氏(市地産地消ブランド推進協議会委員)

農業サイドでは、後継者不足や、荒れた農地が問題となっている。収穫した農産物の出荷については、規約があるため、個人販売は難しい。地産地消ブランド委員会では、観光と農業を結びつけて進めるための方向付けを現在行っている。

その後、由布市観光基本計画策定に向けた本フォーラムは閉会しました。今後は、由布市の観光振興を持続・発展していくために、私たち市民の一人ひとりが意識を高め、考えていかなければなりません。

由布高校の最新情報は、HP(ホームページ)で提供しています。
ぜひ、インターネットにアクセスしてください。



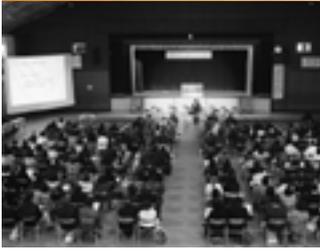
No.27

由布高 News

アドレス <http://yufu-h.oita-ed.jp/>

検索

2年間の集大成～由布市連携型中高一貫教育「地域報告会」～



11月27日(土)、平成21年度より2年間取り組んできた連携型中高一貫教育の研究成果の報告や、授業公開、部活動披露を行いました。当日は、由布市民と由布市自治委員、由布市3中学と由布高校の保護者およびPTA関係者の皆さん、由布市内の小中学校の教職員合わせて約330人の方が来校されました。

曾根崎教頭による研究成果の発表の後、中高の教師で指導する1年生の「YB数学」「YB英語」における「乗り入れ授業」をはじめ、全学年の授業が公開されました。部活動の紹介では平田校長指揮による吹奏楽部の演奏、全国大会へ出品された放送部のラジオドキュメント作品、郷土芸能部の神楽が披露されました。報告会に来てくださった皆さん、ありがとうございました。



2年ぶりの冬の伝統行事～第41回ロードレース大会～

12月17日(金)、由布高校の冬の伝統行事であるロードレース大会が行われました。男子は由布高グラウンドを出発して挾間町小野を経由し、庄内町の中村トンネルから折り返す往復10kmのコースを、女子は挾間町小野の阿鉢分かれで折り返す往復8kmのコースを走りました。

昨年度の大会は新型インフルエンザの影響で開催されず、本年度は2年ぶりの開催になりました。ゴールではPTAの皆さんが作ってくださった由布高名物「大龍鍋」で、疲れた身体に英気を養いました。

お知らせ

- 1月 5日(水)～7日(金)..... 勉強道場
- 1月11日(火)..... 始業日・服装頭髪検査
- 1月12日(水)..... 課題考査
- 1月15日(土)..... 進研模試(2年)
- 1月18日(火)～22日(土)..... 修学旅行(2年)
- 1月22日(土)..... 進研模試(1年)
- 1月25日(火)～28日(金)..... 推薦入試出願期間

土曜講座▶15日・29日

文字カテスト▶17日(月)・26日(水)

各種検定▶簿記 23日(日)・情報処理30日(日)

ハッピー1月バースデー

あなたが生まれた大切な日

1月の誕生花
水仙・スズラン など

さとう げん
佐藤 元くん

平成22年1月1日生 挾間町高崎

元気でたくましく
育ってね。
お誕生日おめでとう!



ひだか こたろう
日高 虎太郎くん

平成20年1月1日生 挾間町向原

3歳おめでとう。
いつもいっぱい笑顔で
ありがとう。パパとママの
宝物です。これからもすくすく
元気で虎ちゃんらしく
成長してね!大好き!!



3歳のお誕生日おめでとう!
真平も弟ができて、
お兄ちゃんになったね。
みんなでいっぱい遊ぼうね♡

いもおか しんべい
芋岡 真平くん

平成20年1月22日生 挾間町鬼崎



あかき みゆ
赤木 心優ちゃん

平成22年1月22日生 挾間町東原

お誕生日おめでとう。
大好きなお兄ちゃんと一緒に
仲良く、元気にすくすくと
育ってね!

たかはま ゆうと
高濱 悠斗くん

平成20年1月16日生 挾間町下市

お歌が上手になったね。
ゆうくんお誕生日おめでとう。
これからもお友達と仲良く
元気いっぱい遊ぼうね♪



※お誕生日コーナーにお子さんの写真を掲載したい保護者の方は、事前に総務課(☎097-582-1111 内線208)へ電話でお申し込みください。対象は3歳以下で、市報ゆふのお誕生日コーナーに掲載されることがない方とします(先着順)。

まちがどズームアップ

夢実現

広島東洋カープの選手がやってきた!

11月14日、広島東洋カープの選手による少年野球教室が、湯布院・広島カープ支援交流事業団と市の共催により、湯布院町総合グラウンドで開催しました。これは広島東洋カープと旧湯布院町から続く、交流35年目の記念として、球団の全面協力により実現することができました。野球教室は、市内の小中学生約160人が参加し、大分県出身の広瀬純外野手や今季沢村賞など数々の好成績を残した前田健太投手など7人の選手から熱心な指導を受けました。最後は、参加した全ての少年野球チームが広島東洋カープの選手たちと記念撮影するなど、子どもたちにとって大満足の日となりました。



▲参加したカープの7選手（左から）
横山竜士選手、倉義和選手、嶋重宣選手、廣瀬純選手
梵英心選手、栗原健太選手、前田健太選手



▲熱心に指導する横山竜士選手



▲栗原健太選手からバッチング指導!



▲前田健太選手が子どもたちの投球フォームを確認



▲最後は全員で見送りました。良い思い出になったね!

交流

ペタンクを楽しんで

11月23日、第1回庄内町ペタンク交流大会が庄内町総合運動公園で開催されました。当日は曇り気味で肌寒い中ではありましたが、12チームの参加があり、予選リーグ決勝リーグともに白熱。参加者の中には、ペタンク競技が初めての方が多く、最初とまどいがありましたが、すぐにゲームに慣れたようで、とても楽しんでいました。なお、栄えある第1回の優勝チームは「畑田7班チーム」でした。おめでとうございます。



▲優勝した畑田7班チーム



▲楽しい雰囲気の中で試合が行われました。

完走

最後のタスキをつないで

11月27日、今回で最後となる「第23回大分県郡市対抗女子駅伝競走大会」に出場する選手の結団式が市役所庄内庁舎で行われました。結団式の日も選手全員で練習し、大会前日にはコースを試走するなど、コンディション、チームワークともに万全で12月5日の大会に臨みました。結果は14位に終わりましたが、選手全員でしっかりとタスキをつなぎ見事走り抜きました。選手をはじめ、関係者の皆さん大変お疲れさまでした。



庄恵理奈さん(挾間町七蔵司)による結団式での選手宣誓▶



スポーツでんご盛り!

MACHIKADO ZOOM UP

応援

向寒の挟間路を翔る

11月28日、第39回挟間町自治区対抗町内一周駅伝大会が挟間中学校をメイン会場として開催され、前半5区間に6チーム、後半5区間に9チームで健脚を競いました。結果は次のとおり(敬称略)



【総合の部】優勝-上市A、準優勝-下市、3位-来鉢 【ハーフの部】優勝-上市A
 【区間賞】1区-下村英治(下市)、2区-安藤和洋(上市A)、3区-山下直宏(上市A)、4区-平野富大(下市)、5区-岩男高史(上市A)、6区-高橋真一(上市A)、7区-一尾佳史(田ノ小野)、8区-安藤智洋(上市A)、9区-小池隼人(上市A)、10区-三浦通(上市A)
 【永年出場選手表彰】(20回)都甲洋康(上市)、(10回)吉光弘幸(下市)、広田利幸(谷東部)

声援

ゴールを狙って

11月28日、冷たい秋風の吹く中、第27回湯布院町少年サッカー大会が湯布院スポーツセンターで行われました。湯布院町内の子ども会から178人が参加し、応援に来た多くの方々から声援をもらいながら、必死にボールを追いかけ、ゴールを狙っていました。その真剣な眼差しはとっても勇敢で、たくましく見えました。(結果は次のとおり)



元気に選手宣誓をした古長佑大くん(湯平チーム)



A部優勝・乙丸A、準優勝・川南、3位・川北A
 B部優勝・温湯B、準優勝・川西B、3位・川北B

熱戦

融和と親善を通して育成強化

11月28日、第5回クラブ地区対抗由布市親善柔道大会が挟間中学校武道場で開催されました。今年、日田市在住の元オリンピック日本代表選手の蔵本孝二氏を迎えて、講演と指導が行われ、子どもたちは真剣な眼差しで一挙手一投足を確認していました。

熱心に指導と助言をする蔵本さん



▼優勝した選手の皆さんおめでとうございます!



■各部の優勝は次のとおり(敬称略)
 《個人戦》小学1・2年生 大野璃音(大分南地区少年柔道クラブ) 小学3・4年生 御沓 鉄兵(挟間町柔道クラブ) 《団体戦》錬徳館道場
 小学5・6年生(男子の部) 釘宮 良典(錬徳館) 小学5・6年生(女子の部) 名郷 真央(錬徳館)
 中学生(男子の部) 江藤 圭汰(挟間町中学校) 中学生(女子の部) 梶原 真夏(挟間町中学校)

発揮

気迫のぶつかり合い

第6回由布市少年少女剣道大会が12月5日、湯布院B&G海洋センターで行われました。大会には市内の剣道クラブに通う小、中学生剣士約50人が参加。日ごろの練習の成果を十分に発揮し、寒い館内は剣士の熱い気迫と元気の良い声でいっぱいでした。結果は次のとおり(敬称略)。



【小学1・2年生の部】優勝：大本凱斗(竹友会)
 【小学3・4年生の部】優勝：東郷泰河(竹友会)
 【小学5・6年生の部】優勝：東郷佳祐(竹友会)
 【中学生の部】優勝：小野直哉(庄内尚武会)

永年

飲酒運転根絶に向けて

11月19日、大分県飲酒運転根絶県民大会が県庁舎本館で行われ、財団法人大分県交通安全協会大分南支部挟間地区支部（後藤八郎支部長）が、飲酒運転根絶功勞として表彰されました。これは個人や団体、事業所ごとに積極的に飲酒運転根絶に向けた取り組みについて表彰されるもので、同支部では平成19年から街頭啓発や広報車で飲酒運転防止を呼びかけるなど、積極的に広報啓発活動に取り組んだことが認められました。これからも飲酒運転根絶に向けて取り組みを続けてください。



▲街頭啓発の様子



最優秀賞を受賞した河野副分団長▶

快挙

消防団員意見発表会で最優秀賞！

11月28日、今年度の県消防大会が杵築市内で開催され、消防団員の意見発表会で由布市消防団湯布院方面隊の河野康文副分団長が最優秀賞に輝きました。大会は、消防職団員の士気高揚および防火思想の普及啓発の促進を目的に開催されるもので、受賞に際して「方面隊や分団の皆さんのおかげです。今後もこれまで以上に消防団業務に精励したいと思います。」と喜びの感想を話してくれました。受賞おめでとうございます。

安心・安全

挟間の水環境を考えて

12月4日、挟間の水環境について考える市民フォーラムがはさま未来館で行われました。同町の上水道水源調査研究会（後藤文雄会長）が主催したもので、当日は約200人が参加。きれいな湧水を水源とする庄内や湯布院と異なり、挟間町は大分川の水を浄化した水道水を利用しています。挟間の水についての基調講演や三角順一大分大学名誉教授や市民らが参加したパネルディスカッションが行われ、挟間の水環境について参加者全員で考えました。



集い

人権を尊重するまちづくりを目指して

12月4日、第6回「由布市いのちの循環を大切にする市民の集い」が庄内公民館で開催されました。当日は、人権作文や標語、ポスターの入賞者表彰と庄内子供神楽のアトラクションに続いて、パラリンピック日本代表の中西麻耶選手が「可能性を信じて」と題して講演。海外での経験談をはじめ、ロンドン大会への決意などを参加者らに強く語っていました。相手の気持ちを考え、思いやりの心をもって一緒に人権について考えてみませんか。



▲入賞者の皆さんおめでとうございます！



講演する中西麻耶選手▶



湯の坪地域が土木デザイン賞を受賞

湯の坪地域と市、湯布院地域の景観およびまちづくりの取り組みが「土木デザイン賞2010奨励賞」を受賞しました。毎年、土木学会景観・デザイン委員会が選定して表彰する土木デザイン賞。今年は橋梁や河川、道路から公園、まちづくりなどの分野から計20作品の応募があり、湯の坪地域は地域ルールの明文化や景観改善等のポイントが評価され受賞につながりました。授賞式および受賞者のプレゼンテーションは2月5日に東京都内で行われます。



寸劇で詐欺防止を呼びかける!

12月8日、湯布院町少年指導員や警察、行政の有志から構成された素人劇団「hodo(佐藤靖久代表)」が湯布院乙丸地区公民館で公演を行いました。生の寸劇により高齢者等を身近な詐欺の被害から守ることが目的で、当日は集まった多くの高齢者へ担当者の名前を聞いたり、落ち着いて行動するなどの対応法を呼びかけました。水地公民館でも11月26日に公演を行うなど、同劇団では今後も精力的に活動を行っていくそうです。



心に花を咲かせましょう

12月16日、「花いっぱい 笑顔いっぱい 夢いっぱい 瞳輝く 阿南小」をスローガンに人権の花活動に取り組んできた阿南小学校で終了式が行われました。首藤市長が児童代表に感謝状と記念パネルを手渡し、「優しさと思いやりの気持ちを大切にしてください」とあいさつ。児童代表3人が花壇に苗を植えたことや水やりなど、取り組みを振り返りました。最後は、子どもたちが育てたヒマワリの種を入れた風船を、雪が舞う空へ全員で飛ばしました。

思いを込めて風船を飛ばす子どもたち▶



▲感謝状贈呈の様子



パラリンピック選手を応援しよう

挾間B&G海洋センターを練習拠点にするパラリンピック選手をご存じでしょうか。荒力さん(ホンダ太陽所属・大分市)はシドニーやアテネ大会、さらには12月中旬に中国広州で開催された2010アジアパラリンピック大会にも出場。そして、見事男子100m平泳ぎとメドレーリレーで銀メダルを獲得した日本を代表する水泳選手です。「水がきれいで、練習がしやすい環境のためセンターを利用しています。」と話す荒選手。荒選手をみんなで応援しましょう。



▲世界ランキング登録を目指して頑張ってください。

DEAR ディア

由布市立図書館 ☎097-586-3150

庄内図書館 ☎097-582-0214

湯布院図書館 ☎0977-84-2604

明けまして、おめでとうございます。

昨年、由布市立図書館は、挾間町立図書館としてはさま未来館に開館して10周年を迎え、盛大に記念式典を行うことができました。これからも図書館職員一同、各地域の図書館が情報発信基地として、また学習意欲を満たす充実したサービスを提供できる施設として頑張っていきたいと思っています。

今後とも皆さまのさらなるご指導とご鞭撻をお願いいたします。

図書館長 岩坂 和芳

図書館はあらゆる情報を有しています。利用者の方が求める情報を適確に提供できるかは、図書館業務のうえで大切なことです。今年は「資質の向上」を目標に努力をしていきたいと思えます。(坂本)

図書館が「利用者」の方々の「知的自由」を保障する場であることをしっかりと自覚しながら、さまざまな分野の図書館資料を収集してまいります。また、蔵書管理にも力を入れたいと思えます。(佐藤)

勤務10年目を迎え、大きな区切りとなりそうです。「温故知新」の言葉を心に刻み、さらに市民の皆さまに役立ててもらえる図書館作りに尽力していこうと思います。(後藤)

地域の皆さまの充実した暮らし作りに役立つ図書館を目指して、より一層の努力を重ねていきたいです。また、読書の楽しさが伝わるような展示や行事の企画にも力を入れたいと思えます。(森)

今年は勤続3年目になるので、気持ちに余裕をもってお客様に接客できるように心がけたいと思えます。担当はヤングコーナーなので、中学生、高校生が興味を惹かれるような選書ができればいいなと思えます。(加藤)

身近なこと、身の丈に合った自分のできることで、利用者みなさんに満足していただけるような図書館づくりのお手伝いをしたいと思えます。今年もよろしくお願いいたします。(小野)

図書館に勤務して半年が経ちました。まだ覚える事もたくさんありますが、いつも来てくださる方ももちろん、初めて来られた方も気持ちよく利用できる図書館になりたいです。(長田)

限られた空間をいかに有効に利用するかを考え、テーマ展示の内容や本のディスプレイなどを工夫し、皆さまから「また行きたい」と思われる図書館を目指して努力していきたいです。(庄内 村田)

はじめて利用された方が「自分の世界が広がった!」「心地よい!」と感じてもらえるような「細やかなサービス」「場所」を目指します。また、郷土資料の充実にも力を入れます。(湯布院 中溝)

今まで一度も図書館を利用したことがない、という方はいらっしゃいませんか?ぜひ、最寄りの図書館に足を運んでみてください。心のツボにぴったりはまる選書をお手伝いできれば幸いです。(湯布院 村上)

蔵書点検が始まります

期間▶2月18日(金)~2月28日(月)

由布市立図書館・庄内図書館・湯布院図書館

上記の期間は休館します。ご迷惑をおかけしますがよろしくお願いいたします。

1月特別展示

「和の遊び」

日本に古くから伝わる遊び道具に関する資料を展示しています。

由布市立図書館3階(1月30日まで展示)

1月テーマ展示

- ◇由布市立図書館『新年』
- ◇庄内図書館『昭和という時代』
児童『あなたの好きな絵本』
- ◇湯布院図書館『いろいろなものの歴史』
児童『お正月あれこれ』

1月のカレンダー<3館共通>

休館日

<http://library.yufu-city.jp/> mail: h_tosho@city.yufu.oita.jp

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2月休館日 7日(月)・11日(金)・14日(月)
18日(金)~28日(月) 蔵書点検期間

おはなし会

由布市立図書館 第1土曜 第3水曜

1月19日(水)

2月 5日(土)・2月16日(水)

庄内図書館 第3日曜

1月16日(日)・2月20日(日)

湯布院図書館 第3木曜

1月20日(木)・2月17日(木)

開館時間

由布市立図書館・湯布院図書館

火~金 午前10時~午後6時

土・日 午前10時~午後5時

庄内図書館

火~日 午前9時~午後5時

休館日(3館共通)

毎週月曜日・最終火曜日・祝日・年末年始

新着図書一覧表

分類	書名	著者	分類	書名	著者
一般 070.4 イ	池上彰の新聞活用術	池上 彰	湾曲 114.2 ア	上手な逝き方	嵐山 光三郎
一般 297.9 ナ	南極で宇宙をみつけた!	中山 由美	湾曲 616.7 ノ	農家直伝豆をトコトン楽しむ一食べ方・加工から育て方まで	
一般 331.7 タ	ケインズ経済学	滝川 好夫	ヤング Y933 ベ	健太、斧を取れ!	クリストファー・ベルトン
一般 450 ノ	ワンダフル・プラネット!	野口 聡一	郷土 H596 キ	美味求真 1・2・3巻	木下 謙次郎
一般 527.1 ケ	建築家のピカイチ間取り集	文化出版局	健康 S498.1 ゼ	全国名医・病院徹底ガイド 最新5訂版	
挟 一般 726.6 チ	最期のときを見つめて	ターシャ・テューダー	挟 暮らし 596 ミ	オープンまかせの天板おかず	三宅 郁美
一般 913.6 ア	滅びの花園	赤川 次郎	暮らし 596.6 サ	ほんとうにおいしい生地で作るチョコレートレシピ	
一般 913.6 ウ	風のなかの櫻香	内田 康夫	特別 599 マ	がんばりすぎない子育て	増田 かおり
間 一般 913.6 オ	砂の王国 上・下	荻原 浩	間 絵本 E チ	ちいさなつきがらす	マーカス・フィスター
一般 913.6 シ	前夜の航跡	紫野 貴李	絵本 E ヒ	ひいばあの子ンチンでんしゃ	さくらい ともか
一般 913.6 シ	純恋	新堂 冬樹	児童 440 ナ	星と宇宙のふしぎ109	永田 美絵
一般 914.6 ヤ	人生やり直し読本	柳田 邦男	児童 911 ナ	りんごあかり 一成本和子詩集一	
一般 973 エ	パウダーノ 上・下	ウンベルト・エーコ	児童 913 フ	鍵の秘密	古市 卓也
趣味娯楽 P780.1 ゼ	金メダル遺伝子を探せ!	善家 賢	児童 929 オ	遠い親せき	ウーリー・オルレブ
庄 一般 596 イ	奈良「くるみの木」のレシピ	石村 由起子	庄 一般 913.6 ア	撃てない警官	安東 能明
庄 一般 597.9 ヨ	カビを防いで快適生活	吉田 政司	一般 913.6 タ	緋色からくり	田牧 大和
庄 一般 911.3 カ	機嫌のいい犬 一句集一	川上 弘美	一般 913.6 ホ	at Home	本多 孝好
湯 一般 336.3 サ	そうか、君は課長になったのか。	佐々木 常夫	湯 暮らし 291.9 ヒ	日帰り温泉 '11 一九州一	昭文社
布 一般 361.8 ウ	日本の路地を旅する	上原 善広	布 暮らし 492 シ	新「名医」の最新治療 2011	朝日新聞出版
院 北側窓 O15.8 オ	お話のリスト 第3版	東京子ども図書館	院 暮らし 798 セ	てむすび	瀬戸 けいた

『告白は 12 時半、辞表は金曜。ーベスト・タイミング・ブッカー』

マーク・ディー・ヴィンチェンツォ 著 金子 哲雄 監修 031.3/ 一般コーナー

アメリカの元ジャーナリストである著者が調べた、日常の作業や仕事などの「ベスト・タイミング」を紹介しています。「いつ〇〇しようか」と迷ったときに、参考にしてみてはいかがでしょうか。 幸



『国際人・廣瀬武夫』

童門 冬二 他 著 H289/ヒ 郷土資料コーナー

司馬遼太郎の『坂の上の雲』にも登場する明治の軍人廣瀬武夫。当時の日本人の枠には収まりきれないスケールの大きな人物像とその時代を13人の執筆者が語っています。豊富な写真とさまざまな角度から見た、竹田出身の廣瀬武夫とはどのような人だったのでしょうか。 ㊦



『病院で使う言葉がわかる本』

和田 ちひろ 著 中川 恵一・蓮岡 英明 監修 S490.3/ワ 健康コーナー

標準治療とは「平均的」な治療のことだと思いませんか。病院や病気に関する言葉でよく誤解されているものを数多く取り上げて、正しい意味を詳しく解説しているこの本。現在通院中の方にぜひとも読んでいただきたいと思います。 眠眠



『家元探偵マスノくん』

笹生 陽子 著 Y913/ サ ヤングコーナー

高校入学後、友達作りに失敗してしまったチナツ。一人ぼっちでお昼ご飯を食べていたところ、次期華道家元のマスノくんに見つかり、謎の非公認サークルに誘われるままに入部。超個性豊かなメンバーとともにチナツの新たな高校生活がはじまる! 春



『学園祭前夜』

村崎 友 / 五十嵐 貴久 / 近藤 史恵 / 三羽 省吾 / はやみね かおる 著 ヤング B913.6/ ガ 庄内図書館

人気作家 5 人が「学園祭」をテーマに描いた青春ミステリーです。甘酸っぱい恋や、熱い友情、そして衝撃的な結末のものまで、バラエティに富んだ 5 作品が収録された魅力的なアンソロジーになっています。 むぎ



『ホームベーカリー Book ーおうちで焼きたてパンー』

荻山 和也 著 暮らし 596.6/ オ 湯布院図書館

朝はパン食という方の中でも、手作り派は少ないと思います。ホームベーカリーで作るおいしいパンの数々、見るだけで幸せな気分になれる 1 冊です。 朗



司書おすすめの一冊! ほか多敷

由布市文化財探訪

その.58

今回は庄内地域の
「南庄内の文化財」について紹介します！

【袋の石幢1】

竜原字袋の墓地内に総高220cmの重制石幢があります。中台下部に16葉の蓮弁を彫っており、朱色が残っています。龕部は八角で地藏像六軀と十王立像二軀が彫られています。笠は円形で内側に朱が施されていて、宝珠も線彫状の火焰が彫られています。『庄内町誌』には、笠の部分に彫られた銘文を次のように記しています。

「七不全功德 願主 香山道春信男
梅林妙英信女
天正三年乙亥三月廿六日」



▲袋の石幢(1)

この石幢は、天正3(1575)年に香山道春・梅林妙英の二人(夫婦か)が生前供養のために造ったものです。死者のために供養をすればその福德の七分の一を死者が受け、残りの七分の六を供養した者が受けます。生前に自分の死後菩提のために供養すると死者の分も供養した者の分になるので、全て自分の功德になります。これを「七不全功德」といい「七分全徳」とも言われます。

【袋の石幢2】



▲袋の石幢(2)

同じ袋の山中に総高200cmを超える立派な重制石幢がもう一基あります。石幢は、各部とも八角からなり、中台下部に線彫の蓮弁、龕部には地藏立像四軀・十王像二軀・合掌坐像二軀を半肉状に彫っており、部分的に朱色が残っています。笠には浅い内割、極が彫られ、宝珠下部に蓮弁が線彫されています。

問い合わせ

由布市陣屋の村歴史民俗資料館

☎ 097-583-3941

由布市教育委員会 生涯学習課文化振興係

☎ 0977-84-3111 (内線225)

銘文はありませんが、室町時代の後期の作と推定され、かつては地元の歯痛の人が萩のスタレを作って供えれば良くなるという、石幢にお参りする人が多かったそうです。

【仁瀬の笠塔婆】

野畑仁瀬の山中に、総高300cmの笠塔婆があります。銘文が以下の通り確認できます。

「大日本国西海道豊後国阿南庄柿原村

奉読誦大乘典一千部同一字一石

人□各□□願成就□□満足如意

干時大永六年丙戌二月吉日 願主 道喜

永隆」

※□は判読できない文字です



▲仁瀬笠塔婆

銘文から、大乘妙典(法華経)を一千部読んだことを記念した読誦塔であると同時に、法華経を小石に一字ずつ書写して埋納した一字一石塔であることがわかります。造られたのは、大永6(1526)年です。

【柿原神社のコジイ木立】

南庄内柿原(船子)神社の境内の面積約100㎡の狭い範囲に、高木層のコジイ木立からイチイガシ・クスノキ・アラカシ・クロキ・ハゼノキなど低木層にいたる多くの樹木があります。昭和48年に旧庄



▲船子神社のコジイ林

内町が文化財指定した当時には、太さの揃ったコジイ7本(幹回り95cm~188cm)が立ち、特に幹回り291cmのコジイの巨樹が神木になっていたそう

です。現在、ご神木とおぼしきコジイは途中で折損しており、文化財指定当時の状況とは異にしているようですが、下草刈りなどきれいに管理されており、これからも大切に守っていただきたいと思います。

参考文献『庄内町誌』

●次回紹介は…

湯布院地域の「熊野坂の三界万霊塔」を紹介いたします。お楽しみに！

ひろげよう学びの輪

公民館からの学習情報 vol.21

学び(生涯学習)の拠点である公民館の情報を、毎月このコーナーで紹介しています。あなたに役立つ学びの情報が、きっとあると思います。

問い合わせ

由布市中央公民館

☎0977-84-2604 FAX 0977-84-2603

E-mail:k_cyu@city.yufu.oita.jp

湯布院公民館からお知らせ

「冬！私たちのまちクリーン大作戦」 in ゆのひら



▲湯布院公民館 青少年ボランティア

明けましておめでとうございます。昨年11月26日、東京で湯布院町青少年ボランティアサポートセンターが、「3R推進協議会長賞」を受賞しました。これもひとえに、皆さんが活動に参加してくださったおかげです。どうもありがとうございました。卯年のはじめは、湯平でクリーン大作戦を開始します。湯平地区のみなさん、ぜひ一緒に参加ください。湯布院地区の方々、バスを2台用意しておりますので、湯布院公民館にご集合ください。内容は次のとおりです。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

■日程 1月22日(土)

湯布院公民館地区の方→湯布院公民館 9時集合出発

川西地区の方→川西地区公民館に 9時15分集合

湯平地区の方→湯平駅に 9時30分または温泉場に 9時40分集合

※2台のバスに分乗する予定です。

■内容

①コース 湯平駅～湯平地区公民館までゆっくりごみを拾って歩く

②コース 温泉場～湯平地区公民館までゆっくりごみを拾って歩く

※湯平地区公民館にて、みなさんの交流を兼ねて軽食を用意しております。

●申込先・問い合わせ 湯布院公民館 ☎0977-84-2604

庄内公民館から お知らせ

2月27日(日)館内一斉清掃のため休館になります。

公民館に集まろう！ 学びの達人たち⑫

湯布院公民館主催「おもしろ科学道場」

「おもしろ科学道場」は、湯布院町内の小学校4～6年生を対象に、身の回りにあるもので実験を行い、日常生活の中にある『なぜ?』を解決していく教室です。

6人の受講生と毎月1回、第2水曜日に楽しい実験をしています。これまでは、『水蒸気の不思議』や『水に溶けたものの取り出し方』などを学習しました。

子どもたちは、自分たちで考えながら実験をすることで、科学の楽しさ、面白さを実感しているところです。

この中から、未来のノーベル賞受賞者が出ることを期待しています！



HOT LINE

みんなのひろば

由布市総務課秘書広報係
☎097-582-1111 内線208

相 談

由布市無料相談

由布市では、毎月無料相談を行っています。お気軽にご利用ください。

【行政相談】 担当：行政相談委員

はさま未来館 毎月第1土曜日 午前9時～正午
次回は2月5日(土)

庄内庁舎 毎月18日 午前10時～午後3時
次回は1月18日(火)

湯布院庁舎 毎月第3水曜日 午前10時～正午
次回は1月19日(水)

【不動産相談】 担当：宅地建物取引主任者

庄内庁舎 毎月第1月曜日 午前8時30分～正午
次回は2月7日(月)

【法律相談】 担当：司法書士

庄内庁舎 毎月第3水曜日
午後1時30分～午後4時
次回は1月19日(水)

※相談日が休日の場合は、翌平日となります。

問い合わせ 総務課総務係

☎097-582-1111(内線205)

募 集

地域消費者フォーラム参加募集

県消費者団体連絡協議会では、県内各地域における消費者団体の交流の促進および県民への消費生活に関する啓発のため、地域消費者フォーラムを開催します。

日時 1月27日(木) 午前10時～正午

場所 はさま未来館・大研修室

内容 講演会、お米のアイデア料理の紹介など

申込先・問い合わせ

県消費生活・男女共同参画プラザ

☎097-534-2038

FAX097-534-0684

しいたけ料理コンクール参加者募集

県では、家庭で簡単に作れるしいたけ料理を募集しています。ぜひご応募ください。

応募資格 県内に在住する男女で年齢は問いません。

対象料理 ①材料に県産乾・生しいたけを多く使用し、その特徴を生かした一品 ②家庭料理で手軽にできるもの ③材料費は4人分で2,000円以内とする ④料理の種類は問わない ⑤地域の特色を生かしたもの

応募期限 1月21日(金) ※必着

※農政課または各地域振興課農林係に申込書を用意しています。

問い合わせ 県林産振興室

☎097-506-3836



お知らせ

おおいた元気企業就職博 in 福岡

県主催で、平成24年3月卒業予定の大学生を対象とした県内企業が参加する合同企業説明会を開催します。



日時 1月29日(土)

午後1時30分～午後5時(予定)

場所 福岡市・福岡ファッションビル7階

問い合わせ 県商工労働部雇用・人材育成課

☎097-506-3343

おおいたの「食」と「農・林・水産」をつなぐ県民フォーラム開催のお知らせ

おおいた「食」と「農・林・水産」をつなぐ県民会議および県主催で、ホテルのシェフが創造するカレーの試食会や登山家の田部井淳子さんによる講演会などが行われます。

ご自由に参加ください。

日時 2月8日(火) 午後1時～午後4時20分

場所 別府市・杉乃井ホテル

問い合わせ

NPO法人アシスト・パル・オオイタ

☎097-534-8033

※平日午前10時～午後5時

挾間都市計画下水道の変更にかかる縦覧および公聴会を開催します

■素案縦覧について

内容 挾間都市計画下水道の変更

※公共下水道(挾間処理区)の事業中止によるもの

縦覧期間 1月24日(月)～2月7日(月)

午前8時30分～午後5時(平日のみ)

縦覧場所

都市・景観推進課(市役所挾間庁舎2階)

■公聴会(予定)

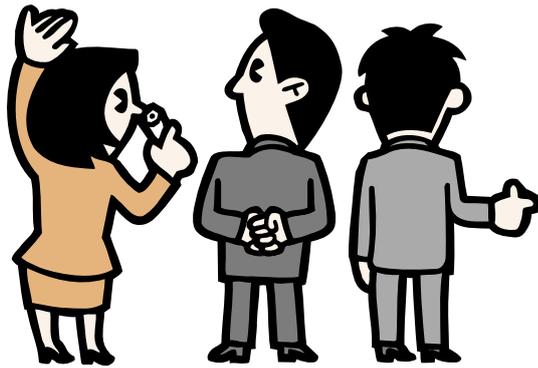
日時 2月21日(月) 午後7時30分～

場所 市役所挾間庁舎4階大会議室

※公聴会で意見の申し出を希望される方は、素案縦覧が満了する日までに「公聴会公述申出書」を都市・景観推進課に提出してください。なお、公述人がいない場合は、公聴会を中止し、その旨を由布市公式ホームページに掲載します。

問い合わせ 都市・景観推進課(挾間庁舎)

☎097-583-1111 (内線1254)



由布院駅アートホール20周年記念企画 ゆふいん三世代物語 東勝吉賞水彩画公募展 「陽はまた昇る～83歳からの出発～」

83歳から初めて絵筆を握り、独学で100点以上もの作品を残した湯布院町の東勝吉さん。故人を偲び、83歳以上の高齢者に



限定した水彩画の公募展を開催します。

新たな感動に出会うべく「陽はまた昇る」と題して、市内外から集まった全ての作品(32点)を展示しますので、ぜひご鑑賞ください。

会場 由布院駅アートホール

期間 1月14日(金)～2月3日(木)

時間 午前9時～午後7時

※最終日は午後4時まで

◎第二会場：湯布院「受け月」2階ギャラリーで、1月14日(金)～2月3日(木)、東氏の水彩画展を開催しています。

※ゆふいん三世代のブログもご覧ください。

<http://arthall.exblog.jp/>

問い合わせ 由布院駅アートホール

☎0977-84-4678

読者の声

このコーナーは読者の皆さんからのおたよりを紹介しています。本誌を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、由布市への思い、あなたの身近なことなどを郵便ハガキに書いてお送りください。おたよりをいただいた方には、ポストカード付き「フォトフレーム」をプレゼントします。



▲オリジナルのフォトフレーム。市内の美しい風景写真を使用したポストカードが8枚入っています。



★ハガキの裏面に「読者の声」をご記入の上、点線に沿って用紙を切り取り、図の通りはがれないように全面にのりづけ(テープは不可)して、ご投函ください。

8 7 9 5 4 9 8

由布市役所 総務課秘書広報係 行

(No.64/2011.1)

◎ご氏名

フリガナ

年齢 / 歳 性別 / 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合、実名で掲載させていただきます。

◎ご住所 〒

電話 () -

E-mail

●問い合わせ

総務課秘書広報係 ☎097-582-1111 (内線208)